

オンライン開催

広島大学病院 がん医療従事者研修会

広島大学病院では、がん診療の質の向上及び専門的な知識の普及を目的とし、がん医療に携わる医師・薬剤師・看護師等を対象とした研修を以下のとおり開催いたします。

講演1

「四半世紀、大学病院に通って」



認定NPO法人乳がん患者友の会きらら 理事長
NPO法人広島がんサポート 副理事長
難治性乳がんサポートプロジェクト
アッピーチ（UPEACH）代表

中川 圭氏

25年前に乳がんを手術、1年半後に肺に転移。今日までずっと大学病院で治療を続けてきました。2年前には、夫が肺がん患者となり、患者家族としても大学病院に通うようになりました。この四半世紀を通し、患者・家族として感じたがん医療の進歩と、がん医療に託す思いをお話しさせていただきます。

講演2

「30余年のがん患者支援活動を通して思うこと」



浜中皮ふ科 院長 乳腺疾患患者の会のぞみの会 会長
NPO 法人がん患者団体支援機構 理事長
リレーフォーライフ広島 実行委員長

浜中 和子先生

32年前に乳がんになって医者とはがん患者の両方の立場がわかる者として、3つの団体(乳腺疾患患者の会のぞみの会・NPO法人がん患者団体支援機構・リレーフォーライフ広島)でがん患者支援活動を続けてきました。その活動報告をお話して、今後のがん医療の改善に役立てていただければ幸いです。

開催日時 ▶ 2025年6月25日(水)18:00～19:30(予定)

開催方法 ▶ Zoomによるオンライン受講

【申込方法】

QRコードを読み取り、申込フォームに入力後送信してください

※申込締切 6月18日(水) 17:00 要申込



お問い合わせ先：広島大学病院 医療支援グループ TEL 082-257-5934

(主催) 広島大学病院 (都道府県がん診療連携拠点病院)

(共催) 中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム/広島大学次世代のがんプロフェッショナル養成プラン